

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 52	イベントやお出かけ、誕生会等は充実し集団レクリエーションは出来ているものの、計画を立てない日やレクリエーションの時間以外は退屈されている時がある。	本人が自分で作った目標(達人カード)個別レクリエーションを見直し、充実して頂く。	レクリエーションの勉強会を行う 他事業所へ見学や研修する機会を設け知識やアイデアを学び習得する。	12ヶ月
2	23 33 36	終末期の利用者・不安があり言葉を繰り返す利用者に対し、業務が中心になると関われない時がある。	呼ばれたら「ハイ」必ず一度は立ち止まり、ひざまずく。後悔しないケアを目指し最善をつくす。	個人にあった日常を工夫しサービスの質を見直す。「出あった全ての人を幸せに・・・」を合言葉に接遇・言葉遣い等の勉強会を繰り返す	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。